【担当教員名】	対象学年	1	対象学科	理学·作業·言語·健康·社会
手塚 直樹、塩見 義彦	開講時期	後期	必修·選択	選択・選択・選択・選択・必修
	単位数	2	時間数	30

| <概要>

障害者の生活実態の理解をはじめ、障害者福祉の理念および法律、制度等障害者を支える体制を体系的に理解する。

<学習目標>

- 1. 障害者福祉の理念、原則、障害の概念、障害者の実態の理解
- 2. 障害者福祉の歴史、最近の動向、法律、制度の理解
- 3. 関連分野の連携と支援の状況の理解
- 4. 国際状況と日本の特徴の理解

回		授業計画又は	学習の主題	SBO		
数					学習方法・学習課題又は	備考·担当教員
1~2	障害者福祉の理念、原	則			講義・映像併用	手塚
3	障害の概念、障害別特	づ			以下同じ	手塚
4~5	障害者福祉の歴史、最	近の動向		1		手塚
6~7	関連分野の内容、連携	•			1	手塚
8	障害者運動、民間活動	Ì				手塚
9	国際動向、日本の特徴	ŧ				手塚
10	障害者、家族の生活状	況				手塚
11	障害者の実態					塩見
12~14	法律、制度、障害別サ	ービス				塩見
15	障害者福祉の課題、将	来方向				塩見
1	•					
				j	,	
1 1						
				}]	
	【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・そ	の他>

【使用図書】	<普名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	「障害者福祉とはなにか」	手塚直樹 著	ミネルヴァ書房	2002年4月
参考書	講義のなかで適宜紹介			
その他の資料	講義のなかで適宜配布			

【評価方法】

【履修上の留意点】

試験、レポート、出席状況等から総合的に評価 する。

主にテーマ別に講義をするので、障害者福祉の全容を体系的に理解するために、 欠席をしないで、主体的に学ぶようにしてほしい。